

スズキ、バッテリーEVの新型「e ビターラ」を日本で発売



バッテリーEV 新型「e ビターラ」

スズキ株式会社は、バッテリーEV（BEV）の新型「**e ビターラ**」を 2026 年 1 月 16 日より日本で発売します。

新型「**e ビターラ**」は、2024 年 11 月にイタリア・ミラノで初公開し、2025 年 1 月にインドの Bharat Mobility Global Expo 2025 で公開された、スズキの BEV 世界戦略車第一弾です。

「Emotional Versatile Cruiser」を商品コンセプトにし、BEV の先進感と SUV の力強さを併せ持つデザイン、BEV らしいキビキビとしたシャープな走りを実現する BEV パワートレイン、悪路での走破性のみならず、よりパワフルな走りを実現する電動 4WD「ALLGRIP-e」、BEV 専用に新開発したプラットフォーム「HEARTECT-e」を採用した SUV です。

新型「**e ビターラ**」は経済産業省や国土交通省などが普及を推進する「サポカーS ワイド」※1、国土交通省による「ペダル踏み間違い急発進抑制装置（PMPD）認定車」※2 に該当します。

※1 衝突被害軽減ブレーキなどの先進安全技術をはじめとする一定の運転支援機能を備えた車（安全運転サポート車。略称・サポカー）のうち、ペダル踏み間違い時加速抑制装置などを搭載することで特に高齢運転者に推奨される「サポカーS」の区分のひとつです。「サポカーS ワイド」は、衝突被害軽減ブレーキ（対歩行者）、ペダル踏み間違い時加速抑制装置、車線逸脱警報、先進ライトを搭載する車です。

※2 事故防止対策の一環として、ペダル踏み間違い急発進抑制装置が一定の性能を有していることを国土交通省に認定された車です。

* 安全運転を支援する機能の検知性能・制御性能には限界があり、状況によっては正常に作動しない場合があります。これらの機能に頼った運転はせず、常に安全運転を心掛けてください。

● メーカー希望小売価格（消費税 10%込み）

機種名	駆動	動力用主電池 総電力量	一充電走行距離 WLTC モード走行 (km)	交流電力量消費率 WLTC モード走行 (Wh/ km)	エコカー減税 (重量税)	価格 (円)
X	2WD	49kWh	433	124	免税	3,993,000
Z	2WD	61kWh	520	131	免税	4,488,000
Z	4WD	61kWh	472	144	免税	4,928,000

新型「**e ビターラ**」は、令和 6 年度補正予算「クリーンエネルギー自動車導入促進補助金」の対象で、補助交付金額は全機種 870,000 円です。

- * 2WD は前輪駆動です。
- * 価格には、リサイクル料金、保険料、税金(除く消費税)、登録等に伴う費用は含まれません。
- * 一充電走行距離および交流電力量消費率は定められた試験条件での値です。お客様の使用環境（気象、渋滞等）や運転方法（急発進、エアコン使用等）に応じて値は大きく異なります。
- * WLTC=Worldwide-harmonized Light vehicles Test Cycle 市街地、郊外、高速道路の各走行モードを平均的な使用時間配分で構成した国際的な走行モードです。

● メーカーオプション（消費税 10%込み）

メーカーオプション名	価格（円）
アークティックホワイトパール ブラック 2 トーンルーフ	88,000
ブラック 2 トーンルーフ仕様車	55,000

● 新型「e ビターラ」の主な特長

1. BEV の先進感と SUV の力強さを併せ持つデザイン

エクステリア

- ・「ハイクテク&アドベンチャー」をテーマに、エクステリアは多角形や多面体構造を採用し、BEV の先進感と SUV の力強さを併せ持つ、冒険心を刺激する力強いデザインとしました。
- ・押し出し感の強いフロントマスクや、BEV ならではのロングホイールベースに、四隅に踏ん張る大径タイヤやサイドスラッシュガードなどで力強い走破性を表現しました。
- ・フロントの LED デイタイムランニングランプ（LED ポジションランプ）やリヤの LED コンビネーションランプに 3 ポイントが特徴的なシグネチャーランプを採用することで、先進感を演出しました。
- ・18 インチガーニッシュ付アルミホイールは、空力と軽量化を両立させた樹脂製ガーニッシュを採用し、アルミだけでは表現できない細部まで作り込んだデザインとしました。

インテリア

- ・最新デバイスの搭載や、SUV らしいタフな造形と機能的な装備を持たせると同時に、ブラックとブラウンを基調とすることで、上質さを表現しています。
- ・メーターとセンターのディスプレイを同一平面上に配置した「インテグレートッドディスプレイシステム」を採用し、優れた操作性と繋ぎ目のない 1 枚ガラスの高い質感によって、BEV ならではの先進感を演出しました。
- ・フローティングさせたセンターコンソールや、フロントドアとセンターコンソールミドルトレイにアンビエントライトを採用し、ハイクテク表現を施しました。
- ・インパネやフロントドアトリムにはブラウンのソフトパッドを採用し、エアコンルーバーの周辺には、ダークシルバークーニッシュやピアノブラック調の加飾を施すことで、タフでありながら洗練されたイメージを演出しました。

2. BEV らしいキビキビとしたシャープな走りを実現する BEV パワートレイン

- ・モーター、インバーター、トランスアクスルを一体型にした「eAxle」は、構成部品を一体にすることで、エネルギー効率を高めると同時にコンパクトな設計を実現しました。
- ・アクセルペダルの操作のみで加減速をコントロールできる「イーजीドライブペダル」に加え、「NORMAL」「ECO」「SPORT」の 3 つのドライブモードを設定しました。
- ・安全性が高く、バッテリー寿命も長いリン酸鉄リチウムイオンバッテリーを採用しました。

3. 悪路での走破性のみならず、よりパワフルな走りを実現する電動 4WD「ALLGRIP-e」

- ・前後に独立した 2 つの eAxle を配置した電動 4 WD の「ALLGRIP-e」を採用しました。
- ・「オートモード」と「トレイルモード」の 2 つのモードが設定でき、「オートモード」は、路面状況に応じて各制御を最適化し、優れた操縦安定性と悪路走破性を実現します。前後駆動力配分を緻密に制御することでタイヤのグリップを最大限活かし、様々な道での安定した走行(走る、曲がる、止まる)を実現しました。
- ・「トレイルモード」では、タイヤが浮くような路面でも空転したタイヤにブレーキをかけ、反対側のタイヤに駆動力配分(LSD 機能)することで、悪路からスムーズに脱出できます。

4. BEV 専用プラットフォーム「HEARTECT-e」

- ・プラットフォームには、BEV 専用に新しく開発した「HEARTECT-e」を採用することで、軽量な構造、高電圧保護、ショートオーバーハングによる広い室内スペースを実現しました。
- ・高ハイテン材の使用率を従来のプラットフォームより上げることで重量低減を図りました。また、メインフロア下メンバーを廃止することで、バッテリー容量を最大化させました。
- ・最小回転半径は、ロングホイールベース、タイヤの大径タイヤを採用しながらも、タイヤの切れ角を大きくすることで、5.2m を実現しています。

5. その他の商品特長

- ・10.1 インチのセンターディスプレイと 10.25 インチのメーターディスプレイを統合させ、直感的にもわかりやすく、操作性に優れたユーザーインターフェイスのインテグレートッドディスプレイシステムを採用しました。
- ・BEV のある暮らしをもっと快適・便利にするために、「タイマー充電」や「バッテリーウォーマー」などの機能を追加したスズキコネクト※3を採用しました。
- ・衝突被害軽減ブレーキ「デュアルセンサーブレーキサポート II」など、先進の予防安全機能を採用しました。

※3 サービスのご利用にあたっては、スズキコネクトにご加入いただく必要があります。詳しくは WEB サイト、または販売会社にお問い合わせください。

以上